

『国際政治』第159号原稿募集

「グローバリゼーションの中のアフリカ」(仮)

アフリカを取り巻く国際環境は急速に変化を遂げつつあるだけでなく、その変化に伴う影響がアフリカの国家や社会にさまざまな形で現象化している。「新興ドナー」中国の進出や、その資源外交とも連動する形で生起しているエネルギー問題（原油価格の高騰）、さらにはそれとも連動する代替エネルギーへの穀物の転用に伴う食料価格の急騰といった問題はその事例であろう。これらは、単に経済的な問題でなく、政治的な影響をアフリカにもたらし始めていることは改めていうまでもない。また、2008年に開催された横浜での第四回アフリカ開発会議（TICADIV）と北海道・洞爺湖でのG8サミットにおいても、「アフリカ問題」は重要な議題であった。G8をはじめとした外交の場大きな関心を引いているスーダンのダルフール紛争やジンバブウェにおける政治の動向については、国際環境の変化とも関連しながら、政策領域にとどまらない現代世界の課題を提起している。そこで、本特集では「アフリカの年」（1960年）から半世紀を迎えようとしているアフリカに改めて焦点を当て、その過去、現在、未来をそれぞれ射程に収めた斬新な切り口の論文を募集いたします。

論文の応募を希望される会員は、論文のテーマと趣旨を600～800字程度にまとめ、自宅および勤務先の住所・電話・FAX・電子メールアドレス（必要に応じて出張、休暇中の連絡先を含む）を明記した上で、2009年3月31日（期限厳守）までに編集責任者にメールでお送り下さい。

テーマとの関係、本号の全体的構成などを総合的に検討した上で、執筆をお願いする方には2009年4月15日までにご連絡致します。なお論文の最終締め切りは2009年9月30日、論文の分量は注を含め2万字以内と致します。また最終的な掲載は論文提出後に決定致しますので、この点を予めご了承下さい。

執筆要領については学会ホームページか『国際政治』152号をご参照ください。お申し込み、お問い合わせは以下の連絡先までお願い致します。

《編集責任者》 遠藤貢

郵便番号 153-8902

東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科 国際社会科学専攻

《電話》 03-5454-6490

《FAX》 03-5454-4339

《メール》 endo@waka.c.u-tokyo.ac.jp